



「秋の交通安全運動」が『安全をつなげて広げて 事故ゼロへ』のスローガンを掲げ、9月21日(土)から9月30日(月)まで行われました。

表1は「運動の重点」ですが、例えば、日没後1時間位は徐々に見通しが悪くなる時間帯で、歩行者に気づくのが遅れ、事故の発生が多くなります。

また、チャイルドシートについては、未使用の場合の致死率は使用時に比べ13.4倍も高くなる調査結果があります。

交通マナーを守り、安全運転を心がけましょう。

■表1 運動の重点

- ①子供と高齢者の安全な通行の確保
- ②高齢運転者の交通事故防止
- ③夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- ④全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ⑤飲酒運転の根絶
- ⑥通勤・通学時の交通事故防止



浜松市：政令指定都市でワースト1

表2は、政令指定都市と東京23区の交通事故件数である。

人口10万人当たりの交通事故件数を見ると、浜松市がワースト1で957.17件となっており、以下、静岡市735.34件、北九州市714.25件となっている。浜松市は最良の新潟市の4.6倍も事故が多い事がわかる。

事故件数を総数で見ると、東京23区が最も多く、大阪、名古屋、横浜の順であるが、浜松市は第6位と、総数でも多い。

「日常生活で自動車利用の割合が高く、高齢者の運転免許保有率も高い」事や、浜松市民の意識が「交通マナーが良い」と答える割合が高く安全意識が低い傾向にある事が原因とされている。

浜松市では、10年連続ワースト1の脱出のために、今年度も約6億4,600万円の予算で、交差点改良等の事故危険箇所対策や、グリーンベルトによる通学路安全対策などを行っている。

■表2 政令指定都市と東京23区の交通事故数(平成30年)

No.	都市	人口10万人	No.	都市	全事故件数	死者数	負傷者数
1	浜松	957.17	1	23区	22,397	55	25,732
2	静岡	735.34	2	大阪	11,350	47	13,475
3	北九州	714.25	3	名古屋	11,143	55	13,452
4	福岡	565.48	4	横浜	9,922	59	11,641
5	名古屋	479.94	5	福岡	8,948	23	11,110
6	堺	443.72	6	浜松	7,597	19	9,104
7	神戸	420.87	7	北九州	6,748	29	9,104
8	大阪	416.17	8	神戸	6,424	26	7,823
9	岡山	359.43	9	静岡	5,108	13	6,264
10	相模原	355.81	10	札幌	4,675	20	5,282
11	仙台	322.28	11	京都	3,888	15	4,537
12	熊本	315.24	12	埼玉	3,727	27	4,358
13	千葉	309.38	13	堺	3,686	9	4,297
14	埼玉	287.17	14	仙台	3,510	14	4,281
15	広島	279.52	15	川崎	3,387	19	3,953
16	横浜	265.23	16	広島	3,353	30	4,014
17	京都	264.76	17	千葉	3,025	25	3,669
18	札幌	237.70	18	岡山	2,586	21	2,977
19	23区	236.09	19	相模原	2,572	14	2,953
20	川崎	223.16	20	熊本	2,333	14	2,831
21	新潟	208.88	21	新潟	1,671	27	1,976

(財)交通事故総合分析センターの「交通事故統計データ」より作成

【交通事故 多発交差点の改良】

表3は、H30年度の「交通事故多発交差点」20カ所のうち事故が多い上位6カ所の交差点である。追突や出会い頭の事故が多いことがわかる。現在、交差点改良等の対策が実施されている。

■表3 交通事故 多発交差点

交差点名	件数	特徴
1 西郵便局北(西伊場町)	11	追突8、出会い頭2、左折1
1 南九領橋(志都呂2丁目)	11	追突5、右折4、その他2
3 学園橋(有玉西町)	10	出会い頭9、右折1
4 新津町(新津町)	8	追突5、出会い頭2、右折1
4 米津(新橋町)	8	追突6、出会い頭1、左折1
6 領家(領家)	7	追突5、出会い頭2

浜松市道路企画課の資料より作成



南九領橋交差点(イオン志都呂店付近)



新津町交差点(柳通り 五味八珍付近)

【中央分離帯 開口部の閉鎖】

表4は、中央分離帯が開口していることで事故が起きている道路である。「馬込大橋北」は追突による事故が多く、「白昭交差点前」は出会い頭による事故が多い。

今年度、これらの開口部を閉鎖することが決まっている。

■表4 中央分離帯 開口部の閉鎖

起因割合	閉鎖箇所	道路名	事故件数
100%	馬込大橋北(有玉南町)	国道152号	7
93%	白昭交差点前(大原町)	東三方都田線	15
87%	向宿北交差点北(向宿1丁目)	小池三島線	10
86%	上新屋南交差点南(丸塚町)	小池三島線	7
75%	萩丘小入口歩道橋南(幸5丁目)	三方原線	12

浜松市道路企画課の資料より作成



馬込大橋北



上新屋南交差点南

これらの事故が多い交差点や中央分離帯のある道路を運転する際は、特に注意して下さい。

執筆 = 西川公一郎：元浜松市議会議員、防災士
 (公社)子どもの発達科学研究所 事務局長
 浜松市中区 在住 ko-ichi@24kawa.org